

今号の主な記事

- ◇福祉医療費助成制度のお知らせ 4面
 ◇国民健康保険のお知らせ 5面
 ◇西宮市貝類館10周年イベント開催 7面
 ◇介護特集 8面

毎月10日・25日 発行

発行／西宮市役所
 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
 TEL／0798-35-3151(代表)
 編集／総合企画局市長室広報課
 TEL／0798-35-3400
 Eメール／vo_kouhou@nishi.or.jp

ふれあい 感動 文教住宅都市・西宮

心豊かなまちへ

4月1日

全面施行「西宮市参画と協働の推進に関する条例」



西宮のまちに生まれる笑顔。ふるさと西宮で過ごし、暮らし、働くすべての人の人生が豊かであることを願い、市は皆さんのパートナーとして魅力的なまちづくりに全力を注いでいきます

市長からのメッセージ

ともに取り組むまちづくり



平成21年4月から「第4次西宮市総合計画」がスタートしました。
 ～。参画と協働の推進については参画・協働推進グループ（0798・35・3764）へ。

昭和46年に策定した最初の「総合計画」から、本市は「文教住宅都市を基調とする個性的な都市」の建設を基本目標として掲げ、まちづくりを進めてきました。この間、地方分権が進展し、市民の価値観やニーズが多様化するなかで、市が行政サービスの主体となる従来の行政運営の手法だけでは十分な対応ができなくなつてきました。また、少子高齢化の進行やICT（情報通信技術）社会の到来、生活環境の地球規模化や循環型社会への移行、さらに文化は昨年から続く世界規模での経済状況の悪化など、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。

今後のまちづくりにおいては、このような現状や課題を踏まえた取り組みが求められています。こうしたなかで、市では平成21年4月1日より、中核市として一層魅力あるまちづくりを進めていくための指針として策定した「第4次西宮市総合計画」がスタートしました。また、この計画とともに、市民の皆さんの意見や考え方などを皆さんの豊富な知識や経験をまちづくりに生かしていくための条例「西宮市参画と協働の推進に関する条例」が全面施行になりました。

問合せは政策推進グループ（0798・35・3427）へ。参画と協働の推進については参画・協働推進グループ（0798・35・3764）へ。

昭和46年に策定した最初の「総合計画」から、本市は「文教住宅都市を基調とする個性的な都市」の建設を基本目標として掲げ、まちづくりを進めてきました。この間、地方分権が進展し、市民の価値観やニーズが多様化するなかで、市が行政サービスの主体となる従来の行政運営の手法だけでは十分な対応ができなくなつてきました。また、少子高齢化の進行やICT（情報通信技術）社会の到来、生活環境の地球規模化や循環型社会への移行、さらに文化は昨年から続く世界規模での経済状況の悪化など、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。

今後のまちづくりにおいては、このように現状や課題を踏まえた取り組みが求められています。こうしたなかで、市では平成21年4月1日より、中核市として一層魅力あるまちづくりを進めていくための指針として策定した「第4次西宮市総合計画」がスタートしました。また、この計画とともに、市民の皆さんの意見や考え方などを皆さんの豊富な知識や経験をまちづくりに生かしていくための条例「西宮市参画と協働の推進に関する条例」が全面施行になりました。

阪神・淡路大震災からの復興と「活力と希望に満ちたまちづくり」を目指して、平成11年4月から10年間進めてきた第3次西宮市総合計画が、21年3月をもって計画期間の満了を迎えて、4月から第4次西宮市総合計画がスタートしています。

基本目標

総合計画は、「基本構想」を柱とした中長期のまちづくりを描く指針であり、市の関与する各分野の個別計画や施策の上位に位置する計画になります。

第4次西宮市総合計画

この基本目標の達成を目指して各分野の取り組みを進めることで、本市がこれまで目標に掲げ、引き継いできた「文教住宅都市」の一層の発展を図るとともに、人と人、人と自然、人と文化といったさまざまなふれあいを通じた、物質的な豊かさだけではない、心の豊かさも感じうることの出来るまちの実現を目指していきます。

本紙2面に続く

そこで、「西宮市参画と協働の推進に関する条例」を積極的に活用し、市民の皆さんがもつ豊富な知識や経験をまちづくりに生かしていくいます。

これまでのまちづくりの成果をさらに発展させ、本市が阪神都市圏にあって輝きを放ち、地方分権時代をリードする個性豊かなまちとして、計画の基本目標である「ふれあい 感動 文教住宅都市・西宮」を実現していくために、市民の皆さんとともに取り組んでまいります。

この計画を実現していくためには、市だけでなく、市民や事業者、NPOの皆さん、地域の課題を発見し、ともに考え、解